

オンラインビザ申請に必要なデジタル写真規定

DS-160申請書を完成するにはデジタル写真登録が必要です。
お写真を提出いただき、弊社で登録代行をさせていただきます。

写真はオンライン上で自動チェックされるので、以下の全ての規定を満たしている必要があります。
(規定を満たしていないと不可となります)
よってこの案内をプリントアウトされ写真店で撮影されることをお勧めします。
面接にも写真は必要提出書類ですのでこの機会にプロに撮影してもらうのがベストです。

※デジカメや携帯で撮られた写真、スピード写真はエラーになる確率が高く適しません。
※眼鏡をかけた写真は不可となりましたので、外されて撮影をしてください。

デジタル写真要件

ビザ申請の写真は、6ヶ月以内に撮影された**背景が白のカラー写真**で、サイズおよび内容ついて一定の基準を満たす必要があります。
基準を満たさない写真が提出された場合、ビザ申請プロセスに遅れが生じることがあります。

*2016年11月1日より、眼鏡を着用した写真は不可となります。DS-160にアップロードされるデジタル写真は下記に示すガイドラインを満たす必要があります。

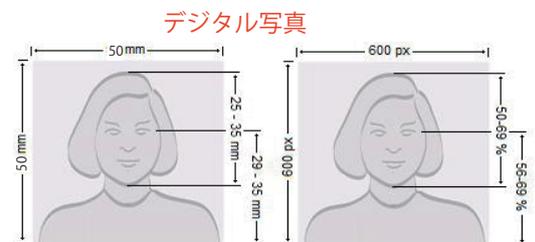
■写真の規格

写真は縦5センチ × 横5センチ、つまり縦と横が同じ正方形になるようにしてください。写真の最小画素数は、写真の最小画素数は、600ピクセル x 600ピクセル(縦 x 横)です。写真の最大画素数は、1200ピクセル x 1200ピクセル(縦 x 横)です。

■頭・顔のサイズ

頭髪の頂点からあごまでを測った頭部の長さは、写真全体の縦の長さの50%から70%の間としてください。

写真の底辺から目のレベルまでを測った目の高さは、写真全体の縦の長さの55%から70%、または約2/3としてください。



適正写真にする7つのポイント

■頭と顔の向き

ビザ申請写真を撮影する際は、頭と顔の向きが重要です。写真の中心にくるように全体が写るようにして、カメラに向かってまっすぐに顔を向けて、両目が閉じていないことを確認してください。

■フレーム内に収める

写真には、頭髪の頂点からあごまでの顔全体が写るようにしてください。良い写真は、頭部の長さが25～35mm、または写真の50%-70%を占めるようにします。

■目が隠れないように

必ず目を開いた状態で写します。目の高さは、写真の下から2/3上がったところに、28mmから35mmの間、およそ60%の位置にしてください。

■背景

写真の背景は、白またはオフホワイトで、模様のない無背景のもの。白またはオフホワイトの無地の背景の前に座ると最良でしょう。
*2016年11月1日より、眼鏡を着用した写真は不可となります。

■影をなくす

背景に影があったり、顔の左右での陰影や明るさが違うと不可となります。また前髪が額にかかることで出来る影も対象となりますので、なるべく髪が顔にかからないようにしてください。

■リラックスして、自然な表情

写真を撮るときは、右記のように笑わない自然な表情でいるようにしてください。



エラーになるケース

- 写真を無理に拡大、縮小している(画質が悪くなります)
- 前髪が眉毛付近までかかっている(顔に影が出来ます)
- 顔の左右で明るさが違っている(照明の方向の関係でどちらかに少しでも影がある)
- 枠のサイズが合っても人物像が小さい(もしくは大き過ぎる)
- デジカメ撮影、スピード写真の明らかに規定と違うもの

こちらの例も参考に撮影されてください。

